

※P F A S (有機フッ素化合物)：これまで幅広い用途で使用されてきましたが、現在は規制やリスク管理に関する取り組みが進められています。

# 令和7年 3月定例会

## 令和7年度一般会計予算を可決

### あらまし

令和7年3月定例会は、2月27日から3月25日までの27日間の日程で開催されました。市長から市長専決処分の報告1件のほか人事案件24件、条例の制定・一部改正19件、令和6年度補正予算案5件、令和7年度予算案10件、令和7年度補正予算案2件が提出され、議員から議案2件が提出されました。一部を除き各常任委員会に付託、慎重に審査・審議を行いました。本会議では、令和7年度一般会計予算に対し議員から提出された修正案は否決し、多数決で原案のとおり可決、そのほかの議案はすべて全員一致で原案のとおり可決・同意しました。本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介いたします。

### 教育委員会委員の任命同意

教育委員会委員1名の任期が令和7年5月19日に満了するため、後任に吉田雄希氏を任命するものです。全員一致で同意しました。

### 農業委員会委員の任命同意

農業委員会委員19名の任期が令和7年3月31日に満了するため、それぞれ後任を任命するものです。すべて全員一致で同意しました。

### 人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員2名の任期が令和7年6月30日に満了するため、野村直司氏、宇木京子氏を再任、また、令和6年12月31日に1名辞任



交代制が導入された投票立会人

### 選挙における投票立会人の報酬の改正

投票立会人の交代制の導入に伴い改正をするもので、全員一致で可決しました。

### 建築基準法関係手数料条例等の一部を改正

建築物の省エネ性能の一層の向上を図るための法改正に伴い改正をするもので、全員一致で可決しました。

### 令和6年度補正予算を可決

全員一致で可決しました。主な内容は次のとおりです。

#### 物価高騰対策

- ・9割を超える一般家庭等を対象に、水道基本料金を4カ月間、半額免除
- ・県が令和7年度に実施予定の「ぐんま賃上げプロジェクト」における支援金に、市の奨励金を上乘せして支給

### 国の補正予算対応

- ・津久田小学校、三原田小学校の特別教室の空調機器の整備
- ・武道館の照明のLED化
- ・道路改良や橋りょう維持補修などの実施



空調が整備されて快適になる音楽室

### 令和7年度予算を可決

一般会計予算は4つの事業を削除する修正案が議員から提出されました。修正案は賛成少数で否決、原案を賛成多数で可決しました。7つの特別会計予算および2つの事業会計予算はすべて全員一致で原案のとおり可決しました。

### 令和7年度水道事業会計補正予算を可決

有馬配水池の水源からP F A S が検出されている問題について、有馬配水池から配水される地域の水道水の検査箇所を現在の10カ所から30カ所に増やすもので、全員一致で可決しました。

# 常任委員会の審査

各常任委員会では、本会議で最終的な採決を行う前に、議案の詳細な審査を行います。また、常任委員会協議会では市から各事業の報告・説明を受けます。各常任委員会での主な審査内容等をお知らせします。

## 総務市民

**審査結果** 付託された10議案はすべて全会一致で可決しました。

**選挙立会人の交代制導入に伴う報酬額の改正**

**質疑** 立会人の交代制はどのようなルールで行うのか。

**答弁** 投票開始から終了まで同一立会人が立ち会う従来の形も継続していくほか、新たに従来の1人の枠に対して交代制で2人を充てることも可能とします。各自治会への立会人の推薦依頼を考えています。

**土砂等による埋め立て等の規制に関する管理の一部を県に移行**

**質疑** 管理の一部を県で行うこととなった理由は。

**答弁** 静岡県熱海市で発生した土石流災害を受けて、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制するため、都道府県の所管とする法改正がされたためです。

## 経済建設

**審査結果** 付託された4議案はすべて全会一致で可決しました。

**経済建設常任委員会協議会**

市から次の事項について報告、説明がありました。

**JR八木駅周辺整備事業**

**質疑** 駅の東側に整備されるアクセス道路は、当初に計画していた道路幅が一部確保できないとのこと。標識の設置等、歩行者や地域

住民の安全対策を求める。  
**答弁** 地域住民や駅利用者の安全に十分配慮します。

**質疑** 駅の東西を結ぶ自由通路に設置するエレベーターは工期内に完成できるか。

**答弁** 自由通路の詳細設計を実施した際に、工期内の完成を見込んでいます。

**質疑** エレベーターの維持管理費は市が負担するのか。  
**答弁** 市の費用負担で管理し、維持費は年間約30万円となります。

**質疑** 夜間等の防犯対策はどう考えているか。

**答弁** 自由通路は24時間利用可能となるため、防犯カメラを設置して対応します。



市民が安心・快適に利用できる  
JR八木原駅の新駅舎へ

## 教育福祉

**審査結果** 付託された5議案はすべて全会一致で可決しました。

**教育福祉常任委員会協議会**

市から次の事項について報告、説明がありました。

**渋川市こども計画の策定**

**質疑** 市民意見公募をどのように計画に反映させたか。  
**答弁** 障がい児支援・医療的ケア児支援に関する意見が多く、子ども一人一人に合った支援との早期連携、柔軟な受け入れ体制の充実、身近な地域で支援が受けられる環境整備に努めるといった内容を追加しました。

**市立小中学校適正規模・適正配置基本方針の策定方針**

**質疑** 市が目指す「あるべき学校像」をまず定める必要があるのではないか。  
**答弁** 「あるべき学校像」の基礎となる庁内検討は令和6年度までに行っており、令和7年度に外部委員を交えて基本方針を策定する中で学校像を定めていきます。

## 予算 (補正予算)

**審査結果** 付託された7議案はすべて全会一致で可決しました。

**一般会計補正予算(第10号)**

**水道基本料金の減免**

**質疑** 一般的な家庭で減免される具体的な金額は。  
**答弁** 1戸当たり2カ月の減免額は、13ミリ口径契約者は1265円、20ミリ口径契約者は1320円です。

**公共交通で行くしがかわ工**

**公旅応援キャンペーン事業**

**質疑** 予算額3102万円の85%、2652万円が不用品となった原因の分析は。  
**答弁** 前後半に分けて実施しましたが、前半は特に事業の周知が不十分だったと分析し、後半の実施は周知の強化と事業者の努力により改善しました。

**武道館照明のLED化**

**質疑** LED化する施設に武道館を選定した理由は。  
**答弁** LED化未実施のスポーツ施設の中で、利用者数が一番多いためです。

# 令和7年度予算を紹介します

## 未来投資・活力共創予算

### 主な新規事業・重点事業

#### 孤独・孤立対策推進事業

**新規** 2,000万円

ひきこもり地域支援センターを設置し、相談支援、居場所の提供、当事者会や家族会の開催、関係機関のネットワークづくり等を行います。



#### 認定こども園整備事業

**新規** 1億1,969万円

渋川幼稚園が令和8年度から認定こども園として、新たに3歳未満児を受け入れることから、調理室と低年齢児用のトイレを設置します。



#### こんにゃく生産者経営支援事業

**新規** 2,986万円

渋川市の特産であるこんにゃくの販売価格低迷により経営の悪化が著しいこんにゃく生産者に対して、栽培面積に応じて補助金を交付します。



#### 移住促進地域活力創造事業

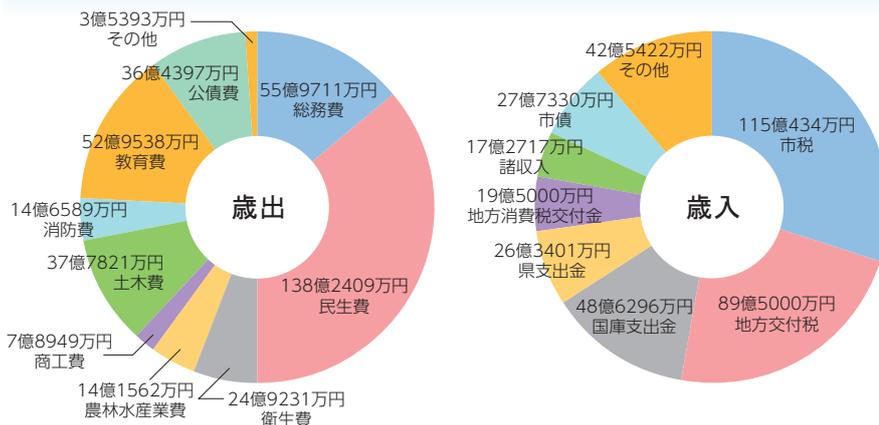
**3,230万円**

渋川市への移住定住に関する情報発信や助成を行うもので、今年度は市内企業就職と消防団加入の場合の加算を新たに設けました。



## 令和7年度予算の概要

### 一般会計 予算額 386億5,600万円



特別会計 (198億215万円)	予算額
国民健康保険	
事業勘定	88億2,470万円
診療施設勘定	283万円
後期高齢者医療	14億8,330万円
介護保険	93億1,233万円
農産物直売事業	293万円
伊香保温泉観光施設事業	1億6,999万円
小野上温泉事業	825万円
交流促進センター事業	892万円

公営企業会計 (84億768万円)	予算額
水道事業	
収益的支出	19億6,626万円
資本的支出	11億4,917万円
下水道事業等	
収益的支出	26億4,467万円
資本的支出	26億4,758万円

# 令和7年度予算案の審査・審議

令和7年度浜川市一般会計予算は、賛成多数で可決しました。ほか7つの特別会計予算、2つの公営企業会計予算については、いずれも全員一致で原案のとおり可決しました。

## 建築基準法改正への対応

**質疑** 法改正により、建築確認申請の審査項目、完了検査項目が増え、市の業務量も増大するが、現在の職員体制で対応は可能か。

**答弁** 講習や研修を受講し審査能力の向上を図ります。

## しづかわ電子地域通貨

**質疑** 事業の評価判断は。

**答弁** 市内経済の循環・活性化を事業目標としており、加盟店からは、活性化に寄与しているとのアンケート結果をいただいています。

## 浜川市20周年記念式典

**質疑** 工夫を凝らしたお祝いにしてほしいが、式典の構想はできているのか。

**答弁** 2月の式典に向け、親善大使のほか市内で活躍する多くの方の参加や、ア

トラクションも計画中です。

## 県外へ通学する学生の支援

**質疑** 支援される通学先が東京・神奈川・千葉の大学に限定されているのはなぜか。範囲拡大の検討は。

**答弁** 市内からの通学のため、対象が限られます。範囲拡大は、利用者の声を聞きながら今後検討します。

## 防火水槽の新設

**質疑** 具体的な新設場所は。

**答弁** 浜川広域消防署西分署(伊香保地内)の隣接地と東分署(赤城地内)の敷地内の2カ所です。

## 自治会による広報の配布

**質疑** 各団体のチラシを広報と一緒に配布できないか。

**答弁** 市の委託として配布するため、外部団体のチラシ配布に関して定めた方針

により可否を判断します。

## 子どもホームアシスト事業

**質疑** 事業の内容は。

**答弁** ヤングケアラーや、子育てが不安な家庭、妊産婦がいる家庭等に支援員が訪問し、直接支援します。



こんな場面がありませんか？  
ヤングケアラーを支援します

**答弁** 内容は孤独感のセルフチェックと、相談場所の案内とする予定です。さまざまな場面で、多くの方の目に留まるよう配布します。

## ドクターカー導入の検討

**質疑** 令和2年から毎年計上しているが、進ちよくはないところでのドクターカーの運営は非常に難しい状況ですが、浜川市民や県北部地域の方の命を守るために必要な事業と考えています。前橋市や、吾妻・利根地域との連携など、大きな課題はありますが、一つ一つ検討を進めます。

## 公共交通で行くしづかわ工コ旅応援キャンペーン

**質疑** 令和6年度の執行率や実績から、伊香保観光の需要に合っていないのでは。

**答弁** 令和6年度の執行率が低かったことは事実ですが、年度後半は改善しました。観光協会からも閑散期対策や経済波及効果から、継続を望まれています。

## 竹林整備事業

**質疑** 赤城・北橋地区を整備する本事業の委託先は。

**答弁** 面積が広く規模の大きい整備は業者委託とし、小規模の整備はシルバー人材センターに委託します。

## 観光施設の維持管理

**質疑** 伊香保の河鹿橋の修繕内容とスケジュールは。

**答弁** 腐食した床板の張り替えで、新緑と紅葉のシーズンを避けて実施します。

## コンニャク生産者経営支援

**質疑** 予算の積算根拠は。

**答弁** 一律5万円の基準額に、面積に応じた金額を加算し、生産者全体に行き渡るように積算しました。

## 観光PRの推進

**質疑** 補助金の内容は。

**答弁** 補助金の内容は、

## 孤独・孤立対策の推進

**質疑** 作成するリーフレットの内容と、周知方法は。

**答弁** 作成するリーフレットの内容と、周知方法は、



竹粉砕機の個人への貸し出しも可能です  
問い合わせは環境森林課へ



赤城町勝保沢にある赤城歴史資料館

**【答弁】** 観光協会への補助金で、主な内容は石段のライントアップ、首都圏へのイベント出展、デジタルコンテンツの調査研究などです。

**質疑** 竹粉を肥料として活用する指導をしているか。

**【答弁】** 現在は行っていないが、無駄のない資源活用に向け研究していきます。

**歴史資料館の再編統合**

**質疑** 赤城・北橋両資料館の再編統合の方向性は。

**【答弁】** 基本構想の中で新築、複合施設、現有施設の存続など候補は挙げていますが、判断は保留しています。費用面から新築は難しく、引き続き検討していきます。

## 討論

3月定例会で行われた主な討論について概要を報告します。

討論とは、議案等を議決する前に賛成・反対の意見を述べることを行います。

### 「令和7年度一般会計予算」

#### 賛成

教育、福祉、医療などの分野で市民要望を反映した施策の重要な前進が認められた。保育人材確保支援、医療的ケア児が教育・保育を受けるための環境整備支援のほか、令和6年度に開始した高齢者の補聴器購入補助は引き続き継続される。

南部地域の整備では、古巻公民館の建設や八木原駅周辺整備が始まる。国の社会保障制度の改善による負担増から市民の暮らしを守る対策の強化や、有害鉄鋼スラグの全量撤去を強く求め、令和7年度一般会計予算に賛成する。

#### 反対

エコ旅応援キャンペーンは伊香保観光の需要に合わず不調。伊香保は入湯税で1億5000万円もの歳入がある。当事業は廃止し、前年度以上の予算で伊香保に見合う新規事業の実施が望ましい。

12月定例会で「子持公民館周辺整備を進める」と市長は答弁したが、令和7年度予算に予算計上せず、国から約2億5000万円もの交付税算入が見込める合併特例債の活用が難しくなった。早期の対応が必要。

事業計画が甘く、約束が守られない予算案に賛成することはできない。

### 第1回臨時会のあらまし (令和7年1月21日開催)

#### 市長からの発言の申出

市長による個人情報報流出に関し市長が設置した調査第三者委員会が、市長の行為は個人情報保護条例に違反するとした調査報告書を提出しました。市長はこれを重く受け止め、議会および関係者を含むすべての市民に対し謝罪し、その責任として自身の給料の減額措置を講ずると発言しました。

#### 市長の給料減額を否決

個人情報報流出に関する調査第三者委員会の報告を受け、市長の給料月額を6カ月間50%減額するものです。議会は全員一致で市長の辞職を勧告しており、給料減額でなく辞職すべきとの意見があり、可否同数となり、議長裁決で否決しました。

#### 教科書の購入

中学校教科書の改訂に伴う教師用指導教材の購入で、全員一致で可決しました。

### 市民会館大ホール舞台照明 更新工事請負契約の締結

本契約は令和6年12月定例会でも提案されましたが、契約手続きに疑義があると、否決しました。否決後、市で設計内容や契約方法を再度検証し、改めて提案され、可否同数となり、議長裁決で可決しました。

### 令和6年度一般会計補正予算(第8号)

物価高騰への支援として、国の経済対策に基づき、住民税非課税世帯に対して一世帯当たり3万円を、また、18歳以下の児童一人当たり2万円を加算して給付するものです。全員一致で可決しました。

### 第2回臨時会のあらまし (令和7年2月6日開催)

#### 市長の給料減額を可決

第1回臨時会で否決した市長の給料減額について、50%給料減額する期間を7カ月間とするものです。賛成多数で可決しました。